

横浜市下水道BCP【水害編】を新たに策定しました

～横浜市下水道BCP【地震・津波編】も併せて改定～

市民生活の安全・安心の確保に向け、災害時でも下水道機能の早期復旧を実現することを目的とし、横浜市下水道BCPを拡充します。

近年、全国各地で河川氾濫により下水道施設も被災するなど、水害対策の強化が求められています。そこで、新たに、**横浜市下水道BCP【水害編】**を策定し、下水道業務継続力をレベルアップします。

また、環境創造局では、かねてより横浜市下水道BCP【地震・津波編】を策定し、いつ起こるかわからない地震災害に備えてきました。今回、これまでの様々な訓練の成果、近年の全国での地震被害及び新市庁舎への移転等による環境変化等を考慮し、**横浜市下水道BCP【地震・津波編】**を改定します。

◆ 策定・改定した計画

- ①横浜市下水道BCP【水害編】－第1版－
- ②横浜市下水道BCP【地震・津波編】－第3版－

◆ 策定・改定のポイント

- ①横浜市下水道BCP【水害編】
 - ・内水、洪水、高潮を想定した水害被害の想定
 - ・水害を想定した新たな訓練を追加
 - ・災害発生前の事前対策業務の追加（事前に一定の予測ができる水害の特徴）
- ②横浜市下水道BCP【地震・津波編】
 - ・新市庁舎への移転に伴う職場環境（耐震性、リソース等）の反映
 - ・施設の耐震化状況の時点修正
 - ・過去の全国での地震被害を考慮した長期停電への備え
 - ・下水道管被害調査の目標時間の修正

※横浜市下水道BCPは、災害が発生した際にリソース（ヒト、モノ、情報等）の制約がある中で、下水道の早期復旧に向け、「だれが、いつまでに、どのレベルで、なにをするか」などを具体的に定めたものです。詳細は、環境創造局の「横浜市下水道BCP」のページをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/gesui/bcp/>



お問合せ先

環境創造局下水道事業マネジメント課長 早川 正登 Tel 045-671-2613